

～地域資源・地域特性を生かした官民連携による脱炭素の推進～

“まちごとカーボンゼロ”を目指して



くみまち

2026年2月13日

株式会社カインズ

店舗建設事業部 設備管理グループ

グループマネジャー 小原 稔

株式会社カインズ 会社概要



✓ 1989年設立

✓ 全国256店舗
(2025年2月末)

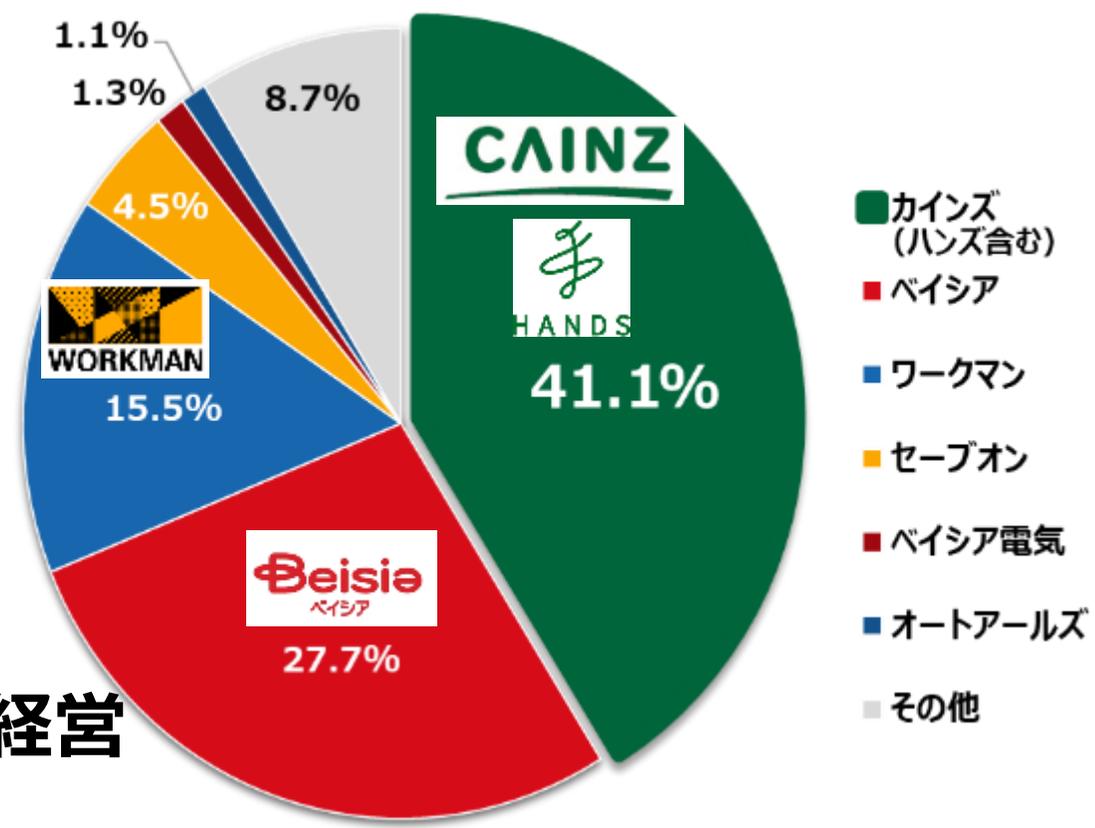
✓ 従業員 約27,520人
(2025年4月末現在)

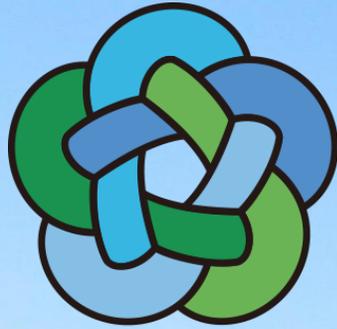
✓ 売上高 5,738億円
業界トップクラス (2025年2月末)

✓ 事業内容 ホームセンターチェーンの経営

✓ 国内6番目の流通グループに所属

グループ売上高 1兆1,136億円 (2024年2月期)





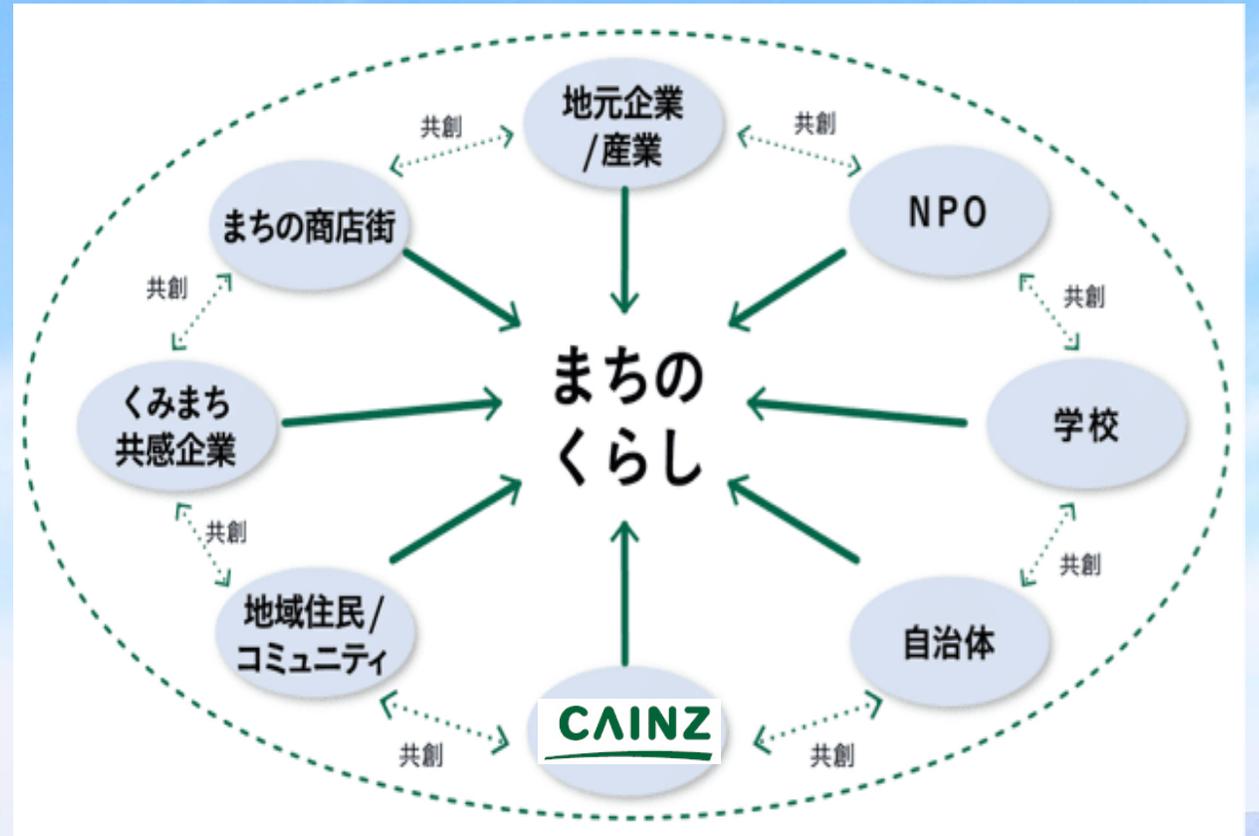
くみまち

まちのくらしをみんなでDIY。

カインズは、創業来、地域と共にくらしを営みながら歩んできました。
その間、地球環境の変化や少子高齢化などによりくらしは大きく変化し、
個性ある地域ごとに様々な課題も生まれてきました。

カインズは、地域の皆さんのくらしを、より安心に、より楽しく、
より自分らしくするために。

地域の皆さんと協力し、地域の皆さんが主役の、
未来の「まちのくらし」を共に創っていきたいと考えています。
それが“くみまち構想”です。



優先領域

地域産業
振興

教育・
子育て

防災・
災害対応

環境

地域
モビリティ

コミュニティ

2050年 カーボンゼロ ビジョン・目標

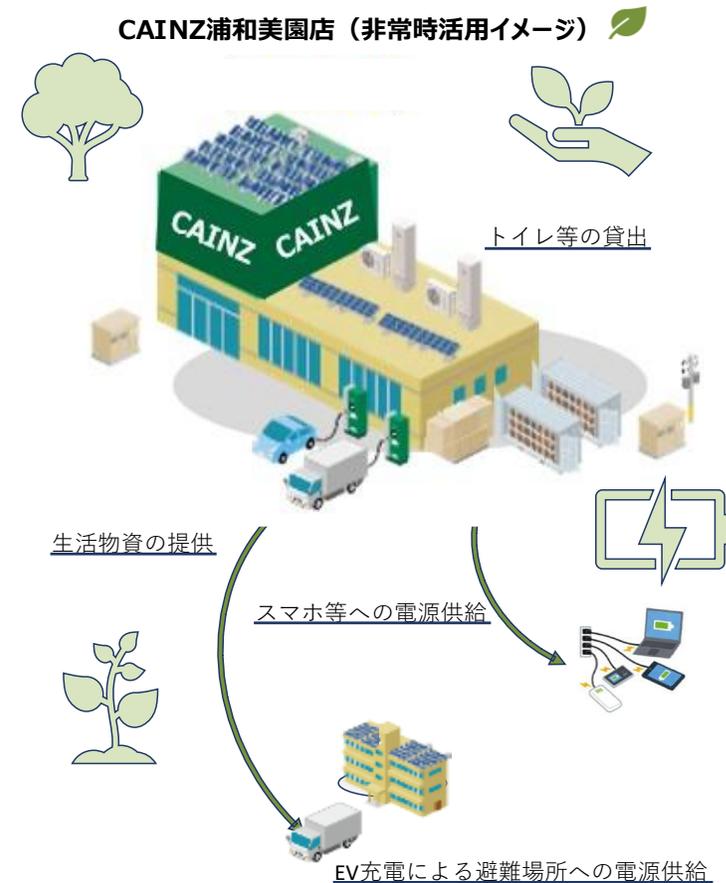
“カインズのある「まち」ごとカーボンゼロ”

- ①カインズのサプライチェーン全体のカーボンゼロ達成
- ②カインズのある「まち」のカーボンゼロ達成にも貢献
(**スコープ1・2・3 + a**)

地域連携でまちのカーボンゼロ化と災害レジリエンス強化に貢献



埼玉県本庄市・東京電力PG・カインズ
「ゼロカーボンシティ共創協定」



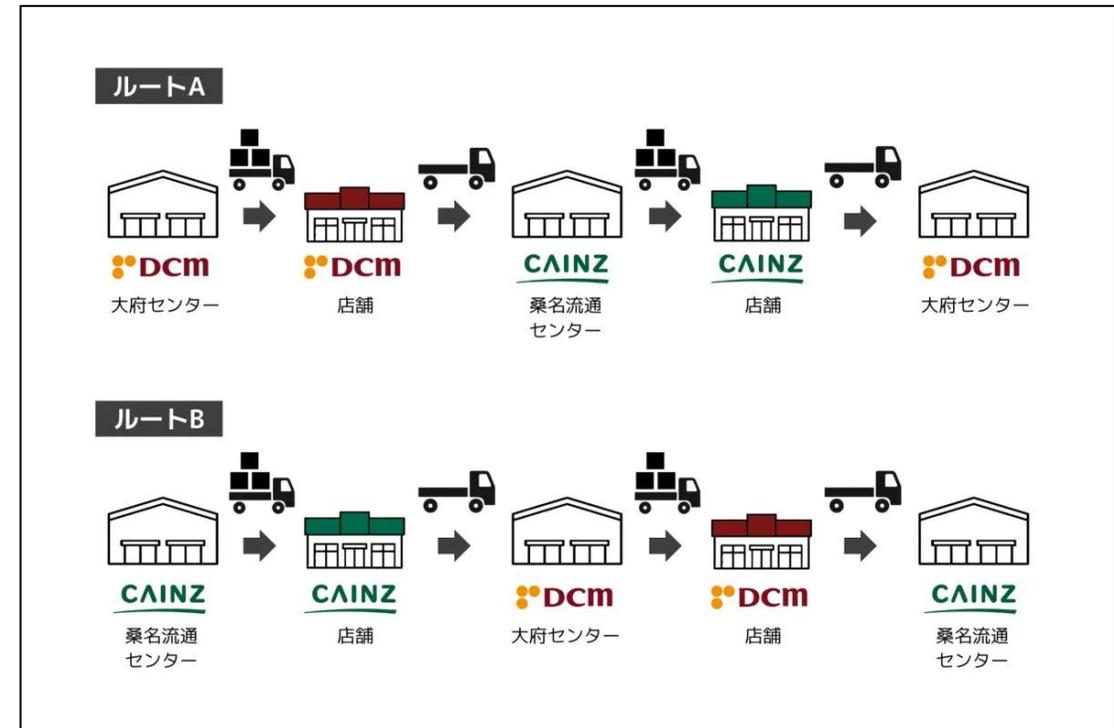
さいたま市 「脱炭素先行地域」
共創事業

競合社とも連携して物流を効率化することで、物流面の脱炭素を推進

カインズ、DCM、高末の3社 共同配送を開始 ホームセンター2社と物流企業がタッグを組み 物流効率化で地域のお客様の暮らしを支えます

2025.02.14

株式会社カインズ（本部：埼玉県本庄市、代表取締役社長 CEO：高家 正行、以下「カインズ」）は、DCM株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：石黒 靖規、以下「DCM」）および総物流企業の高末株式会社（愛知県名古屋市、代表取締役社長：高村 徹郎、以下「高末」）と、2月17日（月）から東海エリアの一部地域において、各店舗および物流センター間における共同配送を開始します。店舗納品の共同配送により、空車走行距離・走行時間の短縮やトラックドライバー不足の解消、CO2排出量削減を目指します。



店舗の脱炭素

店舗の脱炭素化を推進する中で、災害時のレジリエンス強化や地域経済の活性化にも貢献

省エネ

エネルギー効率をアップ



建物断熱の向上、高効率の都市ガスヒートポンプ空調機、自動調光LED照明、センサー制御等の採用で、エネルギー消費量を50%削減



創エネ・蓄エネ

電気もDIYで災害時レジリエンスも強化



- ・店舗屋上に太陽光パネルを設置
- ・一部店舗ではソーラーカーポートを設置
- ・蓄電池の導入も開始

再エネ

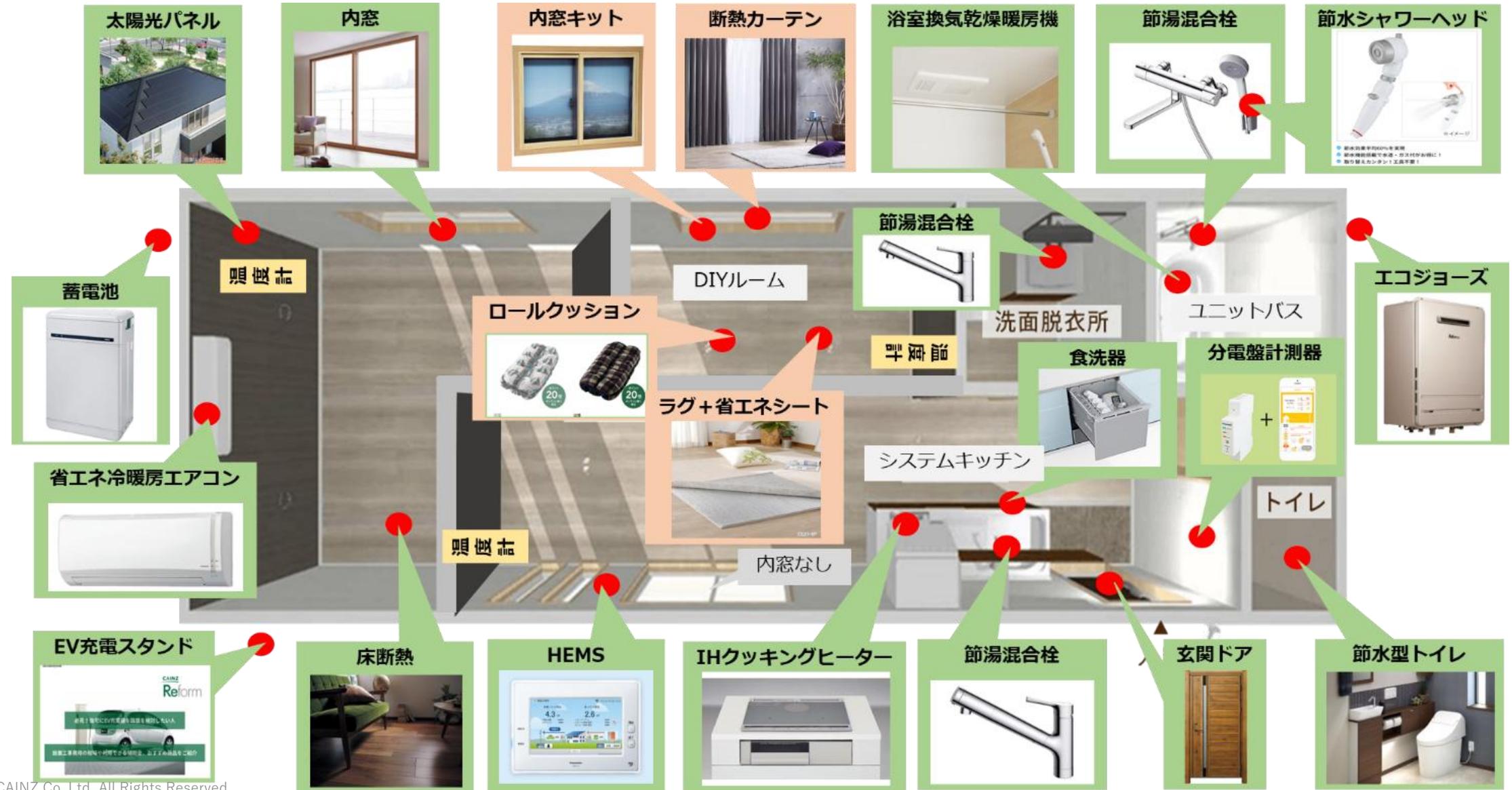
電気の地産地消で地域経済にも貢献



- ・地元木質バイオマス発電事業者から電力を調達 (壬生店)
- ・群馬県の水力発電電力を利用し群馬県全店舗をCO2フリー化

商品による脱炭素

快適なくらし & 脱炭素なくらしの両立を、様々な商品を通じて生活者にご提案



啓発による脱炭素（断熱）



快適なくらしをつくるための、断熱セミナー・断熱DIYワークショップを開催

団地や集会所を断熱改修するワークショップに参加



店舗内イベントスペースを使用して開催



カインズ 仙台港店



2009年5月27日: 複合商業施設「カインズモール仙台港」の中核店舗として、「カインズホーム仙台港店」グランドオープン。

売場面積: 11,800m²(敷地全体: 72,975m²)・駐車台数1,048台

2011年: 東日本大震災の被害から比較的早期に営業を再開しました。

2019年6月: 店舗リニューアルオープン、工房やカフェなどの施設強化。

今回の更新工事

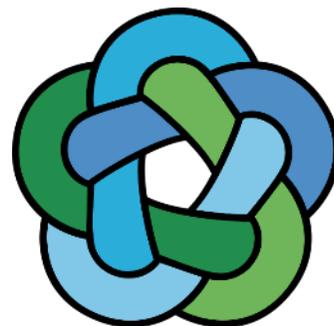
空調…日立製高効率空調を採用。負荷に応じて2つの冷凍サイクルを自動で切替。

必要負荷に応じた冷媒量を制御。電力の消費とCO₂排出量を大幅に低減。

照明…遠藤照明の調光・調色器具を採用。機器の効率(lm/W)向上に加えて、

日照時間に応じた調光調色のスケジュール運用により、更に省エネ効果を発揮。

工事…工事は店舗の協力のもと、全て夜間工事で実施。停電発生の際は配慮が必要。



くみまち

まちのくらしをみんなでDIY。